

# 1957~1990



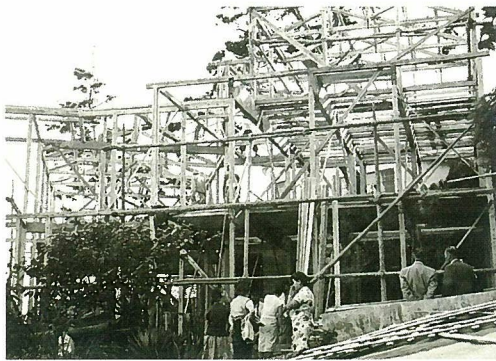
設立当初の教員

1957  
昭和32年

## 開校までの経緯

昭和32年、あん摩・マッサージ・指圧を国家資格を有する職業として確立していこうと熱海、伊東をはじめとする伊豆周辺の組合有志によって学校設立に対する協力を決議。組合の有志や出資者により運営委員会を設置し、設立実現に向け本格的な活動を行う。

同時に校舎の建設を熱海市桃山町に行った。



建設中の校舎



校舎全景

1958  
昭和33年

## 「豆相マッサージ学校」として開校

運営委員会の尽力により、昭和33年厚生省（当時）、の認可を得て「あん摩マッサージ指圧師養成学校として開校（定員1学年60名）。当時の申請書類は全て手書きであったため、一字でも誤りがあると全て作り直しという大変な作業であった。

## 「豆相マッサージ学校」という名称

「豆相」は「ずそう」と読む。伊豆を始め、相模の組合（湯河原、箱根等）の方々にも応援を頂いて設立した学校ということで、伊豆の「豆」、相模の「相」を併せて「豆相マッサージ学校」となった。



実習室



豆相マッサージ学校時代の校舎看板